日本語教育課程名	修業期間	日本語能力到達目標	収容定員	始期～終期	授業週数	1週間当たり授業時間数	クラス数	1単位時間 45分
				レベル (参照枠の尺度)		(授業日数)		1クラス当たりの最大数
進学2年コース	2年	B 2	72人	4月～3月	76週	20時間	4クラス	18人
				初級前期～中級後期 (A1^B2)		(5日)		
進学1年9か月コース	1年9か月		36人	7月～3月	67週	20時間	2クラス	18人
				初級後期～中級後期 (A2^B2)		(5日)		
進学1年6か月コース	1年6か月		36人	10月～3月	57週	20時間	2クラス	18人
				中級前期～中級後期 (B1^B2)		(5日)		
進学1年3か月コース	1年3か月		30人	1月～3月	48週	20時間	2クラス	15人
				中級後期～中級後期 (B2^B2)		(5日)		

卒業までに中級後期までを学ぶ。

レベル (参照枠の尺度)	時間数			授業内容(概要)	使用教材
	授業週数	1週あたり授業時間数	授業時間数合計		
初級前期 (A1)	9	20	180	簡単な言葉を使って、学校生活や日常生活の基本的なやり取りができるようになる。日常生活についての簡単な文章を読んだり、書いたりできるようになる。	『みんなの日本語・I』
初級後期 (A2)	19	20	380	日常的な場面で、必要な情報交換ができるようになる。広告やお知らせを見て理解したり、簡単な説明文や意見文を書くことができるようになる。	『みんなの日本語・II』 『日本語総まとめN4』
中級前期 (B1)	19	20	380	仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、共通語による話し方であれば主要点を理解できる。身近で個人的にも関心のある話題について、自分の考えを話したり書いたりできるようになる。	『中級へ行こう』 『中級を学ぼう』 『新毎日の聞き取り』上・下 『日本語総まとめ・N3』
中級後期 (B2)	29	20	580	進学を希望する専門分野も含めて具体的な話題でも抽象的な話題でも主要な内容を理解できたり、自分の意見を言ったりできるようになる。身近な事柄についての新聞や雑誌を読んで、大体的な内容が理解できる。	『中級を学ぼう』 『日本語総まとめ・N2』 『毎日子ども新聞』 『タスクベースで学ぶ日本語』